



平成 22 年 4 月 14 日

各 位

会社名 株式会社 ジーエス・ユアサ コーポレーション
代表者 取締役社長 依田 誠
(コード番号 6674 東証・大証第 1 部)
問合せ先 取締役 コーポレート室長 西田 啓
(TEL.075-312-1214)

子会社(株)リチウムエナジー ジャパンの新工場建設計画決定のお知らせ
ー栗東新工場で 2012 年度に電気自動車用リチウムイオン電池 5 万台分を生産ー

当社の子会社であり、大型リチウムイオン電池の開発・製造・販売を手がける株式会社 リチウムエナジー ジャパン(取締役社長:小野 勝行、本社:京都市南区。以下、「LEJ社」といいます。)におきまして、4月14日開催の取締役会において滋賀県栗東市内に新工場の建設を行う旨を決定いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 目 的

LEJ社は、滋賀県草津市にある草津工場において、昨年6月から1号ラインによる量産出荷を開始しており、電気自動車用リチウムイオン電池を年産20万セル(新世代電気自動車「i-MiEV」2,300台分)のリチウムイオン電池を生産しております。これに加えて同工場への第二期設備投資により新設した2号ラインにて、本年6月より年産40万セル(同4,500台分)の増産出荷を開始するとともに、現在京都工場(GSユアサ京都事業所内)にて増産ラインの設備投資にも着手しており、本年12月より年産100万セル(同11,000台分)の出荷を開始する計画を進めております。しかしながら、電気自動車用リチウムイオン電池のさらなる需要拡大が予想されるため、このほど用地取得を含めた新工場建設計画を決定いたしました。

2. 新工場の概要

- (1) 建設予定地:滋賀県栗東市蜂屋(はちや)地先(敷地面積:約5.6ha)
- (2) 操業開始予定:2012年度初頭
- (3) 設備投資予定額:375億円
- (4) 生産予定量:年産440万セル(新世代電気自動車「i-MiEV」5万台分)

なお、栗東工場の建設にあたっては、経済産業省の平成21年度「低炭素型雇用創出産業立地推進事業費補助金」に採択され、最大50億円の補助金を受給する予定です。

3. 今後の見通し

当社の今期の連結業績に与える影響は軽微であります。

【(ご参考) L E J 社の設備投資概要】

	草津工場(第一期)	草津工場(第二期)	京都工場	栗東工場
所在地	滋賀県草津市		京都市南区 (GSコアサ本社内)	滋賀県栗東市
土地面積	約20,000㎡		約200,000㎡	約56,000㎡
工場面積	約7,900㎡	第一期+1,900㎡	約13,000㎡	約45,000㎡
年間生産量 (i-MiEV換算台数)	20万セル (2,300台)	第一期+40万セル (同+4,500台)	100万セル (11,000台)	440万セル (50,000台)
出荷開始時期	2009年6月	2010年6月	2010年12月	2012年度初頭
設備投資額	約33億円	第一期+約42億円	約67億円	約375億円

以 上